

北数教 “第 101 回数学教育実践研究会”

盛りつけで味を添える教材の工夫

レポート

平成 29 年 6 月 3 日 (土)

北海道大学 情報教育館 3 F  
スタジオ型多目的中講義室

千歳科学技術大学 安田富久一

## 1 はじめに

複数の設問提示により、単独発問とは違う効果を期待して作った問題。

## 2 10回ゲーム

ピザ、ピザ、・・・、ピザと10回声に出して言った後に、質問を出す遊びがある。このゲームの効果と同じような味を持つ問題（と思う）。

【問題 1】 次の各問いの三角関数の和を合成せよ。

$$\textcircled{1} \sin \theta + \sqrt{3} \cos \theta \quad \textcircled{2} -\sin \theta + \cos \theta \quad \textcircled{3} -\sqrt{3} \sin \theta + \cos \theta \quad \textcircled{4} \cos \theta - \sqrt{3} \sin \theta$$

【問題 2】 曲線  $C: y = \frac{e^x + e^{-x}}{2}$  ( $0 \leq x \leq 1$ ) について、以下の問いに答えよ。

- (1) 曲線  $C$  の長さを求めよ。
- (2) 曲線  $C$  の長さは 1 より大か小か答えよ。

【問題 3】 次の各問いの極限值を求めよ。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \lim_{x \rightarrow \infty} \frac{\sqrt{4x^2 - 3x + 1}}{x + 2} & \quad \textcircled{2} \lim_{x \rightarrow 2} \frac{\sqrt{2x + 5} - 3}{x - 2} & \quad \textcircled{3} \lim_{x \rightarrow \infty} (3x - \sqrt{9x^2 - 4}) \\ \textcircled{4} \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin^2 x}{1 - \cos x} & \quad \textcircled{5} \lim_{x \rightarrow \infty} \frac{3^{\frac{1}{x}} - 2^{\frac{1}{x}}}{3^{\frac{1}{x}} + 2^{\frac{1}{x}}} & \quad \textcircled{6} \lim_{x \rightarrow \infty} \{\log_2(6x + 1) - \log_2(24x - 1)\} \end{aligned}$$

<上記問題についてのコメント>

【問題 1 について】

③, ④は  $\sin \theta$  と  $\cos \theta$  の項をどちらを先に書いたかが違うだけである。合成の練習問題として、8問ほど提示する中で、かつては、③は出していなかった。④を  $2 \sin(\theta + \frac{5}{3}\pi)$  と答える学生が何人かいた。その学生らは、 $a \sin \theta + b \cos \theta = \sqrt{a^2 + b^2} \sin(\theta + \alpha)$  の合成のマニュアルとして、 $\sin \theta$  の係数が  $a$  という意識ではなく、一番左に書いてある数が  $a$  という意識のようだ。その誤解を気付かせるためにあえて用意したのが、同じ答えになるはずの③である。

【問題 2 について】

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \int_0^1 \sqrt{1 + (y')^2} dx &= \int_0^1 \sqrt{1 + \left(\frac{e^x - e^{-x}}{2}\right)^2} dx = \int_0^1 \frac{e^x + e^{-x}}{2} dx \\ &= \left[ \frac{e^x - e^{-x}}{2} \right]_0^1 = \frac{e^2 - 1}{2e} \end{aligned}$$

$$\textcircled{2} \frac{e^2 - 1}{2e} = 1.175 \dots > 1$$

と解答するのを想定している。

但し、②は曲線の長さが実際にいくらか知らなくてもよい。 $0 \leq x \leq 1$  で定義された曲線なので、最短でも 1 の長さになる。②は①の計算不要で答えがわかる。隠された素敵な情報に気付く能力も大切な能力だと思っている。そういった能力を開発するためには、①を出さずに②だけを単独で出すよりも、両方をセットで出す方が良いかと思う。

【問題 3 について】

極限の計算問題で、不定形： $\frac{0}{0}$ ,  $\frac{\infty}{\infty}$ ,  $0 \times \infty$ ,  $\infty - \infty$  は不定形を解消した後で極限值を求め、という練習をしていくと、不定形ではないのにわざわざ変形して計算する学生が出てくる。

⑤は多くの学生が次のように解答する。

$$\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{3^{\frac{1}{x}} - 2^{\frac{1}{x}}}{3^{\frac{1}{x}} + 2^{\frac{1}{x}}} = \lim_{x \rightarrow \infty} \frac{1 - \left(\frac{2}{3}\right)^{\frac{1}{x}}}{1 + \left(\frac{2}{3}\right)^{\frac{1}{x}}} = 0 \quad (\because 0 < \frac{2}{3} < 1)$$

“ $0 < a < 1$  のとき  $\lim_{x \rightarrow \infty} a^x = 0$ ” というのを、ムード的に覚えているためだろうと思う。

### 3 その他

【問題 4】

右の枠内に A 君の数学問題の解答がある。A 君の解答について、以下の問いに答えよ。

- (1) 嘘をついている箇所があれば指摘せよ。
- (2) A 君の解答について意見を述べよ。

【問題】

$\sin(x - \frac{\pi}{3}) = \frac{1}{2}$  ..... ①  
 となる  $x$  を求めよ。

<解答>

①が成り立つには、 $x - \frac{\pi}{3} = \frac{\pi}{6}$  であればよい。つまり、 $x = \frac{\pi}{2}$ 。

【問題 5】

- (1)  $\sin x + \sin y = 2$  を満たす  $x, y$  を求めよ。但し、 $0 \leq x < 2\pi$ ,  $0 \leq y < 2\pi$  とする。
- (2)  $n$  を自然数とする。このとき、

$$\sin x_1 + \sin x_2 + \dots + \sin x_n = n$$

を満たす  $x_1, x_2, \dots, x_n$  を求めよ。但し、 $0 \leq x_i < 2\pi$  ( $i = 1, 2, \dots, n$ ) とする。

<上記問題についてのコメント>

【問題 4 について】

“・・・であればよい” という表現が曖昧で、十分条件だと言っているのか、必要十分だと言っているのかどちらとも取れそうで好きではない。この言葉をなるべく使わないようにさせたい。このような問題を学生に答えさせたいと思っている。

【問題 5 について】

普通はこのような出し方をするのは、(1) が (2) のヒントにしたいときだろうが、これは逆に (2) が (1) のヒントになるかも知れないと思っている。